



# のいち

文責：小杉 龍司

## ● 学校教育目標

笑顔と「ありがとう」があふれる学校

## ● こんな児童にしたい

よくきく子 なかよくする子 がんばる子



## 学びの秋・スポーツの秋・読書の秋で力をつけよう

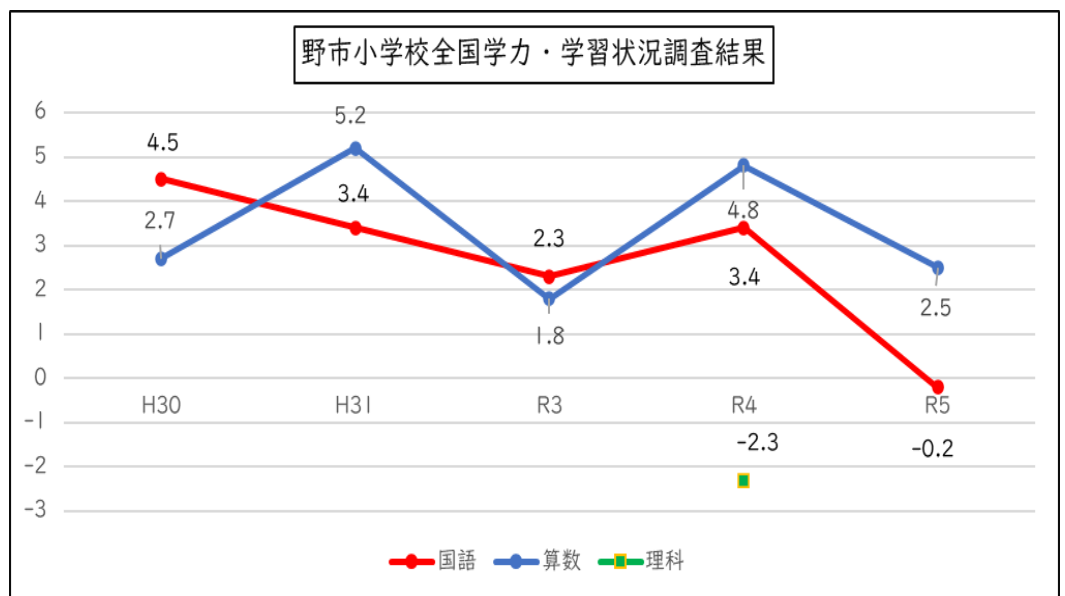
朝晩少しずつ涼しくなり、子どもたちも落ち着いて過ごせる季節になってきました。例年より蒸し暑い9月となり、学期始めから体調を崩して欠席する児童が多く心配していましたが、やっと欠席数も少なくなり元気に活動する様子が見られるようになって安心しています。9月14・15日には5年生が宿泊学習を行い、夜須での海の活動や青少年センターでの野外炊飯等を通して交流を深め、集団生活の目標を達成することができました。他の学年も社会見学に出かけて学んだり、校外から招聘した講師の先生のお話をお聞きしたりと、教科書だけでは学べない学習を行っています。10月18日からは6年生が京阪神への修学旅行に行く予定です。このように2学期は多くの行事がありますが、学習やスポーツ、読書に最適なこの時期だからこそ、集中して自分の力をぐんと伸ばせるチャンスだと思います。ぜひ、ご家庭でも、学校での学習や活動の様子について子どもさんと話す機会をもっていただき、励ましてあげてください。



5年生宿泊学習出発式

## ✎ 全国学力・学習状況調査より ✎

本年度の全国・学力学習状況調査の結果が届きました。野市小学校は右のグラフの通りとなっています。本校の調査結果につきましては、国語科が67%(全国67.2%)、算数科が65%(全国62.5%)となっています。算数科につきましてはこれまでと同様に全国平均正答率を上回っていますので、一定の学力はついていると考えます。国語科につきましてもほぼ全国平均並みの結果となっていますが、自分の考えや、読み取ったことを整理して「書く」ことに弱さが見られます。この調査は、6年生を対象に行



われたものですが、課題についてはどの学年にも共通しているところがあります。本校では、今後も、学習指導要領の趣旨に沿った授業が展開できるようさらなる授業改善を進めるとともに、分析結果から分かった課題を克服するため、日々の学習活動の改善・充実を図ってまいります。

### ～あいさつができる子どもに～

本校では、笑顔で「あいさつ」「ありがとう」を教師の三本柱の一つとして取り組み、子どもたちにも挨拶の大切さを伝えています。このことは校内だけでなく、登下校中などに近所や地域の方と会った時も同じです。しかし、コロナ禍で地域の方との交流が少なくなったうえ、「不審者対策のためか、あいさつしない子が増えた」などの声も聞きます。元気にあいさつすることで地域とのつながりも生まれ、そのことが不審者対策にもつながると思われま。今後も学校と家庭で協力しながら、「あいさつのできるのいちっ子」をめざしたいと思います。

～ 裏面に続きます ～

